

南房総・田園回帰推進セミナー

「人口と仕事を着実に取り戻す1%戦略とは？」

NHK「クローズアップ現代」などでも紹介された「田園回帰1%戦略」を提唱する講師を迎え、人口減少社会での持続可能な地域づくりについて考えます。

大山千枚田(写真提供:鴨川市教育委員会)

日時

2018年11月27日(火)

13:30~15:30(受付13:10~)

会場

千葉県安房合同庁舎3階 大会議室
(館山市北条402-1)

13:30~15:30

講演:90分 質疑:30分

講師 藤山 浩氏(一般社団法人持続可能な地域社会総合研究所 所長)

演題 『人口と仕事を着実に取り戻す1%戦略とは?』



安房地域(館山市・鴨川市・南房総市・鋸南町)は、2035年には地域全体の人口が10万人を割り込むと予測されています。このような中、安心して住み続けられる持続可能な地域づくりについて、行政や民間団体等の関係当事者それぞれが自分たちにできることを考えることが求められています。

中山間地域政策研究の第一人者である藤山浩氏を講師に迎え、「毎年1%の人と仕事を取り戻すことで、地域を安定的に維持できる」という考え方にに基づき、持続可能な地域づくりに向けては、何が大切で、何をどの程度、どのように行えばよいのか等をお話しいたします。

●講師プロフィール 藤山 浩(ふじやま こう)

- 1959年 島根県益田市生まれ
- 1982年 一橋大学経済学部卒業
広島県立高校社会科教諭
広島大学大学院国際協力研究科等を経て
- 1998年 島根県中山間地域研究センター
地域研究課 研究員
- 2009年 島根県立大学連携大学院教授(10月より兼任)
- 2013年 島根県中山間地域研究センター
研究統括監
- 2017年 「一般社団法人 持続可能な地域社会総合研究所」設立 所長就任

■専門分野

中山間地域政策、地域計画、地域人口分析、地域づくり、GIS分析

■主な委員

内閣府 まち・ひと・しごと創生本部「地域の課題解決のための地域運営組織に関する有識者会議」委員(2015年度~)
総務省「『田園回帰』に関する調査研究会」委員(2016年度~)
「地域の暮らしサポート研究会」委員(2017年度~)など

■主な著書

「田園回帰1%戦略—地元にと仕事を取り戻す—」(2015年 農文協)
「世界の田園回帰—11か国の動向と日本の展望」(2017年 農文協)
「『循環型経済』をつくる」(2018年 農文協)など